

公益社団法人 日本ボディビル・フィットネス連盟
平成 28 年度 臨時社員総会議事録（抜粋）

I. 日 時 平成 28 年 10 月 1 日（土） 14：00～17：00

II. 場 所 TKP 新大阪カンファレンスセンター ホール 6B
大阪府大阪市淀川区宮原 4 丁目 1-4 KDX 新大阪ビル 6 F

- 出席正会員（38 名）
- 出席委任正会員（19 名）
- 欠席正会員（2 名）
- 出席監事（2 名）

事務局長より、本日の総会は会員現在数 59 名の内、出席者 38 名、委任状の提出による議決権の代理行使 19 名の合計 57 名で、過半数に達し定足数を満たしており、適法に成立している旨が報告された。

III. 議 事

《理事会承認事項の報告》

1. 正会員 1 名の選任について

- ・事務局長より、継谷洋一氏の辞任に伴い、新たな正会員に木下喜樹氏が選任されたことが報告された。

2. 公認品の認定について

- ・事務局長より、株式会社 Real Style が販売する「ビーレジェンドプロテイン」が公認品として認定され、同社が賛助会員として登録されたことが報告された。
- ・また事務局長より、今後公認品の認定手続きを明確化するために、申請条件を検討する「認定委員会」の設置を執行部会で協議することが報告された。

3. 新規準加盟クラブの認定について

- ・事務局長より、下記が新規準加盟クラブとして認定されたことが報告された。
リジュベ KMS 川本研一郎代表 鹿児島県連盟所属

4. 臨時社員総会の招集について

- ・事務局長より、下記のとおり臨時社員総会を開催する旨が報告された。
 - 1) 開催日時：平成 29 年 3 月 12 日（日） 14 時
 - 2) 開催場所：国立スポーツ科学センター 研修室
 - 3) 予定議案：①平成 28 年度補正予算案の件、②平成 29 年度事業計画策定の件、③その他

《理事会での報告事項》

5. 代表理事、執行理事の業務遂行状況の報告（平成 28 年度上期）

- ・玉利会長より、スポーツインテグリティ（スポーツが様々な脅威により欠けるところがなく、価値ある高潔な状態）が守られていることが重要であると報告された。
- ・また、玉利会長より、日本体育協会加盟の年度内実現を果たすよう確認があった。
- ・次いで、吉田副会長、藤原副会長、中尾専務理事、青田常務理事より、各々が担当する業務遂行内容について報告された。

6. 来年度（平成 29 年度）の JBBF 主催大会の開催について

- ・事務局長より、下記の JBBF 主催大会の主管申請が各連盟から提出されている旨の報告があった。

7/27（木）	SPORTEC CUP	SPORTEC 共催	東京ビッグサイト
8/13（日）	女子チャレンジカップ・健康美 21	社会人連盟主管	きゅりあん
9/10（日）	日本マスターズ	三重県連盟主管	伊勢市観光文化会館
10/9（日）	日本選手権/ジュニア・高校生	メルパルク東京	

※再来年（平成 30 年度）の日本マスターズは山口県連盟が申請済。
- ・大阪連盟の小川理事待遇より、9/3（日）にオールジャパン・メンズフィジーク/フィットネスビキニを大阪連盟が主管したい旨の報告があった。

7. 協賛企業との契約条件について

- ・事務局長より、協賛企業との大会協賛や副賞協賛、また取材協力等については、執行部会において現契約条件等を見直しし、新たな条件等を来年 3 月 12 日の理事会で発表する旨が報告された。

8. 公認指導員講習会の開催について

- ・事務局長より、平成 29 年 2 月 18 日（土）・19 日（日）の両日、国立スポーツ科学センター研修室において公認指導員講習会を開催する旨の報告があった。
- ・また、同時に審査員講習会等も開催する予定であることが事務局長より報告された。

9. 小野寺氏よりのコンサルティング提案について

- ・小野寺氏より、資料①に基づき説明があった。

10. オープン大会の出場資格について

- ・辻本理事より、資料②に基づき説明があった。

以上、各報告責任者から報告され終了した。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。